

第5節 健康福祉課

〔総括概要〕

健康福祉課における事務担当は、福祉担当、介護高齢担当（地域包括支援センターを含む）、健康増進担当、こども担当（地域子育て支援センター、児童館、保育園を含む）で編成されている。

福祉担当の主な分掌事務は、地域福祉に関すること、民生委員・児童委員に関すること、健康福祉センター等の施設の管理運営に関すること、障がい福祉に関すること等である。

施設管理運営事業では、効果的で効率的な施設管理と市民の健康・福祉の充実を図るため、大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）等について指定管理者による施設管理運営を行った。

介護高齢担当では、高齢者の生きがいづくりとして、敬老祝賀事業、敬老会事業実施自治会等への補助金交付、老人クラブ活動等社会活動促進事業、はつらつセンター事業などを実施した。また、高齢者の福祉・生活支援として、配食サービス事業、緊急通報装置設置事業、福祉タクシー料金助成事業、在宅ねたきり老人等介護手当支給事業、紙おむつ購入助成事業などを実施した。

介護保険事業では、要介護認定要支援申請等の相談・受付、福祉用具購入費支給申請の受付、負担限度額認定証の交付申請の受付・決定等を実施し、介護サービス利用を支援した。

大平地域包括支援センターでは、栃木市直営の運営となり、より一層地域に根差した支援ができるよう、また、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等を行った。

健康増進担当の主な事業は、健康おおひら21プラン推進事業、母子保健事業、健康診査事業等、健康づくり事業、自殺予防対策事業、予防接種事業等である。

母子保健事業では、母親及び乳幼児の健康保持増進を図るため、母子手帳の交付、妊婦一般健康診査、乳幼児の健康診査、各種教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見、早期支援を目的とした乳幼児発達相談等を行った。予防接種事業では、感染症のまんえん防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種及び高齢者に対するインフルエンザ予防接種を実施した。また、健康診査事業では、各種がん検診、歯周疾患検診及び骨粗しょう症検診等を実施し、併せて高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、衛生部門として、特定健康診査及び特定保健指導を行った。さらに、健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、栄養や運動等に関する相談・教育事業を、自殺予防事業ではこころの健康保持増進を図るため、こころの健康相談をそれぞれ実施した。

こども担当では、昼間仕事等をしている保護者が、子どもを保育園や学童保育へ預けるための手続きの受理や子育てに関する相談業務を行った。

放課後児童健全育成事業では、下校後、保護者の就労等により家庭において、監

護が受けられない児童に対し、適切な生活の場および遊びを提供することにより、児童の健全育成を図った。

幼稚園就園奨励費補助事業では、幼稚園に就園する園児世帯の経済的負担軽減のため、保育料等の減免措置に係る補助金の交付事務を行った。

母子寡婦福祉については、各種福祉サービスの情報提供や相談業務を通して、児童扶養手当の支給手続きを行った。また、配偶者からの暴力被害女性に対し、保護、自立支援を行った。

地域子育て支援センターでは、親同士や保育士との交流から、育児に関する情報交換、ストレスや不安を解消する場として、明るく楽しい子育ての支援に努めた。

ファミリー・サポート・センター事業では、仕事と育児を両立させ、安心して働ける環境を提供するため、地域の子育て支援機能の強化に努めた。

児童館では、児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報の提供を行った。

保育園では、保護者の就労形態や就労時間の多様化に伴い、延長保育事業、一時預かり事業、障がい児保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上を図った。

福祉担当

1 民生委員児童委員関係

民生委員児童委員67人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
89	36	20	37	20	34
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
5	299	79	967	1,586	23.7

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,706	109	785	5,010	5,803	13,413	200.2

(3) ふれあい健康福祉まつりへの参加

民生委員・児童委員（主任児童委員）が地域でどのような役割を担い、活動をしているかを、多くの地域住民に知ってもらうためにPR活動を展開した。

開催日 5月29日（日）

場所 大平健康福祉センター、ふるさとふれあい館

2 施設管理運営状況

(1) 大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」

ア 利用状況

・年度別利用者数

区分 \ 年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
利用者数	214,717人	177,952人	197,307人

・開館日数 301日

・1日平均入場者 655.5人

・月別内訳

(単位：人)

区分 \ 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	調理実習室併用	母子指導室・	総合計	開館日数(日)
4	6,631	1,813	502	201	332	392	371	121	19	58	10,440	17	
5	11,584	2,526	628	211	604	261	437	211	59	6	16,527	26	
6	11,322	2,533	846	226	294	335	540	413	46	15	16,570	26	
7	11,620	2,681	667	347	325	313	476	427	138	42	17,036	27	
8	11,479	2,326	477	173	376	271	391	353	17	54	15,917	26	
9	11,473	2,527	555	211	846	348	571	341	76	0	16,948	26	
10	11,785	2,470	544	237	667	252	732	328	23	117	17,155	26	
11	11,932	2,457	543	186	702	318	826	338	190	0	17,492	26	
12	11,739	2,171	384	235	938	267	510	461	121	0	16,826	25	
1	12,563	2,104	401	341	298	591	415	287	117	0	17,117	24	
2	12,671	2,360	450	146	480	419	504	236	66	0	17,332	25	
3	13,369	2,418	456	224	464	288	440	210	78	0	17,947	27	
合計	138,168	28,386	6,453	2,738	6,326	4,055	6,213	3,726	950	292	197,307	301	

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

(ア) 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

・開催回数 15回

・観覧者延べ人数 1,505人

(イ) 伝統芸能・舞踊

太鼓演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー

・開催回数 4回

・観覧者延べ人数 330人

(ウ) カラオケ等

生バンドによるカラオケや、審査員によるカラオケ大会

- ・開催回数 5回
- ・観覧者延べ人数 420人

(エ) 芝居

人情芝居を中心とした時代劇

- ・開催回数 5回
- ・観覧者延べ人数 462人

(2) 大平地域福祉センター「ふるさとふれあい館」

ア 利用状況

- ・年度別利用者数

年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
利用者数	16,889	16,387	17,467

- ・開館日数 開館日数 320日

- ・1日平均入場者 54.6人

- ・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	研修室	和室	ルーム ボラン テイア	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・ 応接室	総合計	開館日数 (日)
4	453	330	110	14	2	171	2,714	3,794	27
5	858	409	60	8	4	144	126	1,609	26
6	683	355	106	0	4	141	30	1,319	28
7	530	289	98	0	4	171	0	1,092	28
8	568	330	124	0	0	132	14	1,168	29
9	493	291	110	51	59	114	58	1,176	26
10	588	311	133	129	38	134	36	1,369	28
11	548	327	88	102	5	106	7	1,183	26
12	479	254	47	143	4	103	4	1,034	24
1	453	348	133	80	5	94	7	1,120	24
2	482	316	110	116	0	159	12	1,195	26
3	643	331	133	134	0	155	12	1,408	28
合計	6,778	3,891	1,252	777	125	1,624	3,020	17,467	320

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーと通路で、毎月、利用団体の作品の展示を行い、活動の活性化を図った。また、下記の通り自主事業を実施した。

(7) 新春 お琴演奏会と茶道体験

- ・ 琴の演奏体験やお茶の飲み方や立て方の体験
- ・ 参加者 47人
- ・ ボランティア お茶会 7人
お琴 3人

(イ) 心肺蘇生法と AED 講習会

- ・ 心肺蘇生と AED の講習会
- ・ 参加者 18人
- ・ 協力 消防署大平分署

(3) 大平高齢者デイサービスセンター「まゆみ」

ア 利用状況

- ・ 年度別利用者数

年度 区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度
利用者数	8,301	8,576	9,312

- ・ 開館日数 開館日数 294日
- ・ 1日平均入場者 31.7人
- ・ 月別内訳

(単位：人)

区分 月別	延べ利用人数	利用実人数
4	818	93
5	749	97
6	820	96
7	803	89
8	861	91
9	756	83
10	820	87
11	808	85
12	751	86
1	711	84
2	693	83
3	722	81
合計	9,312	1,055

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

区 分	事 業
介護予防及び介護関係	(1) 筋力アップ訓練事業 (2) 口腔衛生事業 (3) 認知症予防事業 (4) 福祉教育事業
通所施設関係	(1) カラオケ (2) 囲碁・将棋 (3) 演芸鑑賞
年間事業	(1) 花見及びお茶会 (2) 七夕会 (3) かき氷 (4) 敬老の日 (5) クリスマス会 (6) 豆まき会 (7) 利用者の誕生日会
その他	(1) 施設を開放し、見学会を開催 (2) シルバー大学OBによるレクリエーションボランティアの受入れ（月2回、金曜日）

3 地域活動支援センター事業

障害者自立支援法に基づき、障がい者に対し創造的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るため、社会福祉法人すぎのこ会に委託（指定管理）し、実施した。

- ・施設名 大平地域活動支援センター
- ・所在地 栃木市大平町真弓1396
- ・開所日数 257日
- ・通所延べ人員 1,284人

4 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）

（単位：人）

障 がい 区 分	手 帳 所 持 者 数	平成23年度中交付者数
視 覚 障 がい	35	3
聴覚・平衡障がい	159	8
音声・言語・そしゃく障がい	10	2
肢体不自由障がい	452	29
内 部 障 がい	240	24
複 合 障 がい	27	1
合 計	923	67

5 知的障がい者(児)の現況(療育手帳交付者数) (単位：人)

区 分	障がい児(18歳未満)		障がい者		合 計
	男	女	男	女	
重度(A1・A2)	12	5	33	37	87
中度(B1)	10	3	30	26	69
軽度(B2)	9	6	20	13	48
合 計	31	14	83	76	204

6 身体障がい者(児)の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者(児)の補装具交付及び修理 (単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	1	-	1	-	-	-
	義足	2	1	3	-	-	-
装具	下肢	5	8	13	3	-	3
	靴型	1	1	2	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		-	-	-	1	1	2
盲人安全つえ		2	-	2	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	-	-	-	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	13	7	20	-	2	2
	重度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	2	6	8	-	-	-
車いす	普通型	2	13	15	-	-	-
	その他	-	1	1	-	-	-
電動車いす		-	-	-	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	-	-	-
歩行器		-	-	-	-	-	-
歩行補助つえ		-	-	-	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合 計		28	37	65	4	3	7

(2) 身体障がい者（児）の日常生活用具の給付

(単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	-	-
特 殊 マ ッ ト	1	1
特 殊 尿 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-
訓 練 い す	-	-
入 浴 補 助 用 具	-	1
体 位 変 換 器	-	-
便 器	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-
移 動 ・ 移 乗 支 援 用 具	1	-
頭 部 保 護 帽	1	-
特 殊 便 器	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透 析 液 加 温 器	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	2	1
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	-	-
盲 人 用 時 計	-	-
盲 人 用 体 温 計	-	-
盲 人 用 体 重 計	-	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	1	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人 工 喉 頭	1	-
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	-	-
情 報 ・ 通 信 支 援 用 具	-	-
点 字 図 書	-	-

ス ト マ 用 装 具	-	-
紙 お む つ	-	-
収 尿 器	-	-
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	-	-
合 計	7	3

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

種 別	給付決定者数(件)
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	1
心 臓 機 能 障 が い	11
腎 臓 機 能 障 が い	64
合 計	76

8 各種手当の状況

種 別	給付決定者数(件)	
特定疾患介護手当	23	
重度心身障がい児扶養手当	3	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	3
	障がい児福祉手当	3
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	6	

9 障害者相談支援事業

栃木市社会福祉協議会に委託し、障害者の相談支援を行った。

支援方法	訪問	来所	同行	電話	メール	会議	その他	計
件数(件)	260	91	15	404	4	17	34	825

※件数は、藤岡地域を含む。

10 身体障がい者等福祉関係

- (1) 身体障がい者の自立更生について、1人の相談員が相談指導に当たった。
- (2) 知的障がい者の自立更生について、1人の相談員が相談指導に当たった。

(3) 障がい者と健常者の交流事業として、若葉OHIRAウオークラリーのつどいを実施した。

・参加者 83人

介護高齢担当

1 高齢者人口・生活態様別統計（大平地域）

(1) 高齢者人口 (4月1日現在)

区分	年度		
	H21年度	H22年度	H23年度
総人口(人)	29,551	29,605	29,653
65歳以上人口(人)	5,844	6,002	6,081
総人口に対する割合(%)	19.78	20.27	20.51

(2) 高齢者生活態様 (毎年4月1日現在 単位：世帯)

区分	年度
	H23年度
65歳以上独居世帯	448
65歳以上高齢者世帯	622

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において、本市に引き続き1年以上在住の方を対象に敬老祝金を贈呈した。95歳以下の方への配布は、民生委員の協力を得た。市内最高齢の107歳の方については、市長が慶賀訪問した。

区分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	140
90歳	20,000	69
95歳	30,000	21
100歳	100,000	0
101歳以上	50,000	9

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付自治会等 47自治会等
 ・補助金額 1,805,000円

4 老人クラブ活動等社会活動促進事業

老人クラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、指導助成を行った。

- ・単位老人クラブ数（大平地域） 28クラブ
- ・大平町老人クラブ連合会会員数 1,137人

5 はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちになり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図った。

- ・事業実施者 自治会・自治会社会福祉協議会・老人クラブ等
- ・利用対象者 大平地域内に居住するおおむね60歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館・集会所・広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・事業実施団体数 21センター（24自治会）
- ・委託料 2,520,000円
(内訳) 運営費 120,000円×21センター=2,520,000円
- ・実施回数 延べ 3,273回
- ・実施人数 延べ 41,197人

6 配食サービス事業

調理が困難なひとり暮らし高齢者、障がい者等に対し、居宅に訪問し栄養のバランスのとれた昼食弁当（1食300円）を提供することにより、利用者の健康増進を図るとともに安否確認を行った。

- ・利用者数 82人
- ・配食個数 6,369個
- ・配食業者 栃木市沼和田町13-3 このひら配食サービス
栃木市柳橋町6-29 (株)金時給食センター
栃木市吹上町1401 (有)ききょう
栃木市仲方町306-5 ワタミタクシヨク(株)

7 老人ホーム等入所措置支援

老人ホーム等入所措置入所前の支援を実施した。(入所措置は本庁高齢福祉課で実施)

- ・養護老人ホーム入所措置支援 2件
- ・特別養護老人ホーム入所措置支援 3件

8 日常生活用具購入費等助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の日常生活の安全を図るため、日常生活用具の購入費等助成を行った。

	品 目	件 数 (件)
購入費助成	福 祉 車	34
	小型暖房器具	2
	電磁調理器	—
	火災警報器	—
	自動消火器	—
レンタル料助成	電動小型吸引機	2
	特殊寝台	5
	じょく瘡予防用具	3

9 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況

(単位：台)

既設置台数	23年度設置台数	23年度撤去台数	計
112	10	16	106

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

区 分	交 付 者 数 (人)
高齢者 (80歳以上)	210
高齢者 (65～79歳)	59
障がい者	76
腎臓機能障がい者	39
合 計	384

11 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

- ・在宅ねたきり老人等人数 206人
- ・23年度支給額 4,293,000円

12 紙おむつ購入助成事業

日常生活において紙おむつを使用しているねたきり老人等に対し、月額3,500円の紙おむつ購入費を助成した。

- ・紙おむつ購入費助成者数 197人
- ・23年度助成額 4,665,500円

13 介護予防・生活支援事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

事業名	利用者数(人)	延べ回数等
緊急ホームヘルパー派遣事業	-	-
軽度生活援助員派遣事業	3	住まい営繕等 21時間 除草・家事援助 110時間
在宅高齢者短期入所事業	1	6日

14 介護保険業務各種受理状況

内 容	件 数 (件)
要介護認定要支援認定申請 相談・受付・入力	837
介護保険被保険者証等再交付申請 受付・発行	31
介護給付費過誤申立 受付・入力(過年度分のみ)	0
介護保険住所地特例適用届 受付・入力・被保険者証発行	3
転入・転出・転居 資格管理等	7
転送希望届申請 受付・入力	14
居宅サービス計画作成依頼届 受付・入力	310
短期入所の30日を超える連続利用申請 受付・決定発行	5
短期入所の有効期間の半数超過利用申請 受付・決定発行	1
同居家族がいる場合の生活援助の提供申請 受付・決定発行	4
福祉用具購入費支給申請 受付・入力	59
住宅改修費支給申請 受付・入力・事前教示	36
高額介護サービス費支給申請 受付・入力	61
負担限度額認定証の交付申請 受付・決定発行	139
障がい者控除対象者認定申請 受付・決定発行	5
ムツ使用証明申請 受付・発行	5
介護保険事業者事故報告 受付	3

15 介護給付等費用適正化事業

介護給付等において、利用者に介護サービスが適正に提供されているか、情報提供として「介護給付費通知書」を郵送した。

16 地域包括支援センター事業（平成23年度から市直営となった。）

(1) 設置状況

大平地域包括支援センター	栃木市大平町西野田 666-1 大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）内
--------------	--------------------------------------

(2) 介護予防事業

ア 二次予防事業

(ア) 二次予防事業対象者把握事業

65歳以上の高齢者（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者を把握した。

二次予防事業の対象者のうち同意を得られた方を対象に介護予防プログラムを作成し予防事業を行った。

・二次予防事業対象者の状況（単位：人）

	人数
チェックリストによる対象者数	1,528
その他	7
合計	1,535

※その他は訪問等により対象者を把握した人数

・介護予防サービス計画書作成状況（単位：人）

	人数
作成者数	97

(イ) 通所型介護予防事業

二次予防事業対象者に対して、運動器機能向上、栄養改善、口腔機能向上、複合型機能向上、閉じこもり・認知・うつ予防等の教室を実施し、要介護状態等となることの予防及び自立した生活を送るための支援を行った。

・実施状況

	回数(回)	延べ人数(人)
運動器機能向上	21	282
栄養改善	3	35
口腔機能向上	4	45
複合型機能向上	11	116
閉じこもり・認知・うつ予防	5	29
合計	44	507

(ウ) 訪問型介護予防事業

心身の状況により通所が困難な二次予防事業対象者を対象に、管理栄養士が訪問し相談指導を行った。

・対象者 1人

・訪問回数 3回

イ 一次予防事業

(7) 介護予防普及啓発事業

a にこにこ教室

65歳以上の高齢者を対象に教室を開催した。内容は運動器機能向上、口腔機能向上、栄養改善、権利擁護を含めたものとなった。

会場の運営協力には「元気アップサポーター」が中心となり、地域に根差した活動を展開した。

・会場 各地区公民館17会場（15会場は昨年度からの継続、2会場は今年度からの新規会場）

・開催日 4・8月を除く月1回の開催

・実施状況

	回数（回）	延べ人数（人）
運動器機能向上	131	1,853
栄養改善	13	233
口腔機能向上	14	155
権利擁護	5	91
合計	163	2,332

b 健康福祉まつりでの普及啓発活動

地域包括支援センターの周知と介護予防の普及啓発を目的に実施した。

・実施日 5月29日（日）

・会場 ゆうゆうプラザ（健康福祉まつり会場）

・参加者数 120人

・内容 ポイントラリー、ウォーキング姿勢チェック

ポイント内容は体力チェック4種目、認知症チェック

c 若返りお茶の間劇場

地域包括支援センターの周知と介護予防の普及啓発を目的に実施した。

元気アップサポーターの協力で多くの参加があり、充実した内容となった。

・実施日 3月12日（月）

・会場 ゆうゆうプラザ（入浴施設内大広間）

・対象 65歳以上の高齢者

・内容 大平ほうかつびんぴん体操、大笑い筋トレ・脳トレ・ゲーム

(イ) 地域介護予防活動支援事業

a 元気アップサポーター養成講座

介護予防事業に参加する高齢者への支援に取り組んでいただける担い手の養成を目的に教室を開催した。

・実施状況

	人数（人）
参加実人数	11
参加延べ人数	32
新サポーターとして活動	9

b 元気アップサポータースキルアップ教室と活動

地域において介護予防の自発的な活動が広く実施されるよう、地域福祉や介護予防の知識の習得、サポーター間の情報交換や交流ができる機会を設け、地域活動の人材育成や支援を行った。

・元気アップサポーター数 48人

・実施状況

	回数(回)	人数(人)
スキルアップ（運動の講話と実技）	7	135
元気アップサポーターの心がまえ	3	53
普通救命講習	1	29
二次予防事業への協力	4	34
一次予防事業への協力（にこにこ教室協力は除く）	6	27
準備会の開催	1	30
合計	22	308

(3) 包括的支援事業

ア 介護予防ケアマネジメント業務

二次予防事業対象者が要介護状態になることを予防するため、対象者自らの選択に基づき、介護予防サービス等が包括的効率的に受けられるよう支援した。また、要支援状態になった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・二次予防事業対象者の介護予防サービス計画作成状況（単位：件）

	件数
地域包括支援センターによる作成件数	97

・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況（単位：件）

	件数
地域包括支援センターによる作成件数	31
事業者委託件数	78
合計	109

・サービス担当者会議実施状況（単位：回）

	回数
地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加	118

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況（単位：件）

	件数
地域包括支援センターによる作成件数	6

イ 総合相談支援業務

高齢者が住み慣れた地域で安心し、その人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況（単位：件）

	件数
面接	454
電話相談	814
家庭訪問	726
合計	1,994

ウ 権利擁護業務

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行った。

また、関係各課担当と地域包括支援センターが連携し、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応を行った。

・実施状況

	件数（件）
権利擁護（成年後見制度等）に関すること	98
高齢者虐待に関すること	39
高齢者虐待ケース会議	10
合計	147

エ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(ア) 民生委員との地区別懇談会

家族介護支援事業

- ・実施回数 4回
- ・参加人数 65人

(イ) 多職種との連携

地域における多職種との連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援を行った。

(4) 任意事業

ア 家族介護支援事業

介護に携わる家族が、適切な介護知識、技術、サービス利用方法を習得できるよ

う支援した。また、在宅介護の苦勞、精神的な負担を軽減しリラックスできることを目的とした支援教室を開催した。

- ・実施回数 3回
- ・参加人数 50人

イ 地域自立支援事業（24時間通報体制）

地域包括支援センターへの相談等に随時対応するため24時間体制で地域包括支援センター職員による電話受付（携帯電話へ転送）を行った。

・実施状況

	相談日実数(日)	相談件数(件)
休日（土日・祝日）	69	170
平日夜間	36	40
合計	105	210

ウ 高齢者地域見守り支援事業

地域における認知症高齢者の見守り体制の構築を目的に、認知症に関する広報・啓発活動、徘徊高齢者を早期発見できる仕組みの構築・運動、認知症高齢者に関する知識を深め地域を支えるための認知症サポーターを養成した。

認知症サポーター養成講座

- ・開催回数 4回
- ・参加者数 60人

エ 傾聴事業

高齢者の社会的な孤立感や不安等の解消を図るとともに、生きがいづくりを推進することを目的に、高齢者の自宅や介護施設を訪問し傾聴活動を行う傾聴ボランティア団体の支援を行った。

- ・傾聴ボランティア団体数 1団体
- ・補助金額 150,000円
- ・傾聴ボランティア活動実績

活動内容	回数（回）	会員参加延べ人数（人）
施設訪問	48	229
個人宅訪問	49	102
研修会等	11	126
定例会	10	158

健康増進担当

1 おおひら健康21プラン推進事業

「情報」「食生活」「運動」「こころ」「たばこ・アルコール」「健康診査」の6項目を重点領域とし、市民が主体的に健康づくりに取り組めるよう関係機関と連携し健康づくりを推進した。

主な取り組み

- ・健康づくりポスターコンクールの開催
- ・各種健診・教室等において食に関する知識の普及啓発
- ・運動の大切さの知識普及と意識の向上を図るための運動教室の開催
- ・健康ウォーキングの開催
- ・こころの健康教室の開催
- ・絵本読み聞かせ事業の推進
- ・学校との連携の下禁煙教室の開催
- ・歯の健康に関する普及啓発（健康まつりなど）

2 母子保健事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳を交付した。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

・受理及び交付状況 (単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数			
		妊娠届出	双胎	紛失等
218	231	218	2	11

(2) 健康診査

ア 妊婦健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診券を配付、医療機関に委託して実施）

イ 妊婦歯科健康診査（数値は、本庁健康増進課で一括計上）

妊婦を対象に口腔衛生の向上を目的とし、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の育児支援と疾病の早期発見を目的に、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により育児不安の軽減を図った。1歳6か月児や3歳児においては心理職を配置し、親子関係や発達障がい相談にも応じた。

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
乳児健康診査 (4か月児)	12	218	215	98.6	15	21	6	5

乳児健康診査 (9か月児)	12	255	248	97.3	19	12	4	17
1歳6か月児 健康診査	12	300	290	96.7	58	10	0	10
3歳児 健康診査	11	267	263	98.5	26	12	4	29

エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見と知識の普及を目的に、健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児上の保健相談を行った。

歯科健康診査

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
8	335	264	78.8	20 (7.6%)

オ 乳幼児発達相談(二次健診)

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達に遅れがあると疑われる児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。大平・藤岡地域で合同開催し、大平会場で実施した。

開催回数 (回)	受診児数(人)			結果内訳(人)		
	初診	再診	計	今回のみ指導	経過観察	要治療・要精査
6	21	13	34	13	19	2

カ 乳児先天性股関節脱臼検診(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

(3) 健康教育

ア 両親(母親)教室

妊婦と夫に対して、妊娠、分娩等の知識を提供し、妊婦体操、お産のリハーサル、おふろの入れ方、夫の妊婦擬似体験などの体験学習を行った。また、先輩ママやパパを招き、出産や育児の体験談を聞いたり乳児を身近に見たりすることにより、親になる自覚を促した。大平・藤岡地域で合同開催した。

・実施数 4回1コース(年2コース)

・参加者

(単位:人)

妊婦	夫	祖父母	先輩ママ	先輩パパ
87	20	3	9	-

イ すくすく教室(子育て支援教室)

すくすく教室では3～5か月児を対象に、よりよい親子関係の育成を目的として、子どもの発達に合わせた育児知識の提供や親同士の交流を図った。

・実施回数 12回

- ・参加者延べ数 105組
 - ・内容 離乳食講話、ふれあい遊び、子育て相談、身体計測等
- ウ 健診事後教室(ちゃいちゃいぐるーふ、ぺんぎんぐるーふ)

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。大平・藤岡地域で合同開催し、大平会場で実施した。

	対象月齢	回数(回)	参加者延べ数(組)
ちゃいちゃいぐるーふ	3歳未満	12	116
ぺんぎんぐるーふ	3歳～就学前	10	80

エ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、思春期講演会を大平町内中学校(2校)と連携し行った。

対 象	参 加 人 数(人)
大平中学校	生徒 229 保護者等 45
大平南中学校	生徒 330 保護者等 44
一般参加者	10人

オ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配付を行った。

- ・実施回数 12回(9か月児健康診査終了後)
- ・参加者延べ数 248組

カ フッ素塗布事業

歯の衛生週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と1市2町との共催で小学1年生と年長児に対しフッ素塗布及び歯科医師による歯の健康相談を行った。(年1回)

- ・フッ素塗布者数

小学1年生	年長児	合 計
122人	120人	242人

キ よい歯のコンクール(数値は、本庁健康増進課で一括計上)

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール(3歳児の部、親と子の部)を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの1次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の2次審査に推薦した。

(4) 健康相談

ア 子育てサロン

子育てについて適切な相談、助言を行うことで、育児の不安感の軽減を図り、前向きに育児ができるよう支援した。身体計測、個別相談を実施した。

- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 634人(317組)

イ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい軽度の発達障がい等について、診断の有無に関わらず支援を行うとともに、構音障がいや肥満等への支援を目的に、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を実施した。

- ・実施状況 (単位：人)

受診者数	結果内訳					
	異常なし	今回のみ指導	要経過観察	2次健診・医療機関紹介	相談事業・療育機関紹介	フォロー継続中
283	132	52	6	9	82	2

ウ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師、在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 7件
- ・指導延べ数 7件

エ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を実施した。

- ・訪問数 228件

(5) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員(大平地域14人)が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談等を行った。活動を通し地域と行政のパイプ役を担った。

活動内容	妊婦関係	乳幼児関係	その他	計
件数(件)	209	220	333	762

また、会員相互の連携を図り、母子保健の向上に寄与するため栃木市母子保健推進員協議会を市全体で設置し、研修や交流を行った。(母子保健推進員総数142人)

3 特定健康診査等

メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び健診結果説明会、特定保健指導を行った。

(1) 特定健康診査後期高齢者健康診査及びヤング健診

- ・実施回数 13回
- ・実施場所 大平健康福祉センター

(2) 特定保健指導

区分	対象者数(人)	初回面接指導数(人)	初回面接実施率(%)
積極的支援	38	22	57.8
動機付け支援	117	80	68.3
合計	155	102	65.8

4 健康診査事業(健康増進法による健診)

健康増進法に基づき、健康診査(健康増進法による)、各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症健診及び歯周疾患検診(個別健診)等を行った。

- ・ 集団健診実施回数 13回
- ・ 集団健診実施会場 大平健康福祉センター

5 結核検診事業

結核を早期に発見し、早期治療を図るため、各会場を巡回し胸部レントゲン検査を下都賀郡市医師会に委託し行った。

- ・ 実施会場数 35会場
- ・ 受診者数 2,119人

6 健康増進法等に基づく保健事業

(1) 健康教育

市民の健康づくりを推進するため各種の健康教育を行った。

教室名	実施回数(回)	参加者数(人)	内容
糖尿病予防教室	9	234	糖尿病予備軍の人に対して、食事・運動指導を実施。食事調査や体力測定を取り入れ参加前後の変化を確認することで意欲向上を図り、自己血糖値測定(空腹時、食後1時間、食後2時間値)の経時的変化を知る体感型学習を行った。
筋力アップですっきり教室	24	812	メタボ等の生活習慣病予防、筋力の向上に必要な運動習慣が身に付けられるような講話と運動の実践を行った。
食の学習	8	42	特定保健指導対象者に対して昼食を持参し、空腹時・食後1時間・食後2時間の自己血糖値を測定した。食事と血糖値の連動性を体感するとともに、自分に合った食事の目安量や食べ方のコツなどを学習し、生活スタイルの見直しを行った。
健診当日説明会	8	720	特定健診受診者を対象に、生活習慣を見直すきっかけを作るため、健診当日会場にて説明を行った。

出前講座（生活習慣病予防等）	6	98	地域や団体を対象に集会所等に出向き、健康に関する知識の普及、啓発を行った。
健康づくりポスターコンクール	1	91	健康づくりの大切さを考えることを目的に、小中学生よりポスターを募集しコンクールを行った。また、展示し市民への健康づくりのメッセージとした。
料理コンクール	1	142	小学生を対象に、「食」に対する理解と関心を深める一助として、「大平版料理コンクール」を行った。
禁煙教室（小学6年生と保護者）	1	117	「薬物乱用防止教育」の一環として「禁煙教室」を行った。

(2) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 8回
- ・延べ相談者数 27人
- ・内容 保健師・管理栄養士による個別相談

(3) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、より具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 5回
- ・延べ相談者数 7人
- ・内容 管理栄養士による個別指導
- ・指導内訳

(単位：人)

高血圧症	-	糖尿病	7	腎臓病	-
脂質異常症	-	肝臓病	-	その他	-

7 自殺予防対策事業

こころの健康相談（カウンセラー）

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、うつ・ストレス・不眠等の心の健康問題の個別相談に応じた。

- ・回数 12回
- ・相談者数 24人

8 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

小児の感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種、高齢者インフルエンザ予防接種を実施した。

(1) 定期予防接種

各種の定期予防接種対象者に個人通知を行い接種勧奨した。

ポリオ投与は集団接種、他の予防接種は予防接種協力医療機関において個別接種で実施した。

- ア 集団接種 ポリオ投与（小児マヒ）
 - ・年間実施回数 8回
 - ・実施場所 大平健康福祉センター

- イ 個別接種
 - BCG、三種混合（百日咳・ジフテリア・破傷風）、二種混合、麻しん風しん混合（MR）、日本脳炎、高齢者インフルエンザ

(2) 任意予防接種

子宮頸がん予防ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、インフルエンザ菌b型（ヒブ）ワクチン、小児用インフルエンザワクチン接種を各予防接種協力医療機関において希望者に実施した。

9 地域保健対策推進事業

(1) ふれあい健康福祉まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、第18回ふれあい健康福祉まつりへ参加した。

- ・開催日 5月29日(日)
- ・場所 大平健康福祉センター、ふるさとふれあい館

番号	実施内容	参加人数（人）
1	食育ポイントラリー	134
2	骨密度測定・結果説明及び指導	98
3	歯の健康相談・ブラッシング指導	49
4	血管年齢測定	120
5	献血	56
6	こころの健康チェック	36
参加者合計		493

(2) 食生活改善地区組織活動

地域住民を対象に 食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会等を行った。

- ・大平支部会員数 29人
- ・講習会開催回数 6回
- ・参加人数 230人

ア 大平版子どもの料理コンクール

大平独自の事業として、大平の「黒大豆を使ったお菓子」を課題に料理実習審査を行った。

- ・日時 8月29日（月）
- ・参加人数 5組（8人）

(3) 自主グループ活動支援（リフレッシュ運動教室OB会）

運動教室等修了者の自主グループ活動の支援を行った。

- ・会の運営のアドバイス
- ・体力測定、骨密度測定

(4) 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

- ・ 訪問世帯数 120世帯
- ・ 保健師訪問指導 184人（延べ人数）
- ・ 内訳

（単位：人）

精神保健	56	生活習慣病	12	妊産婦	7	新生児	4
乳児	47	幼児	52	低体重児	3	その他	3

10 献血事業

人命を左右する血液の確保のため、栃木市献血会連絡協議会の協力のもと、献血事業を行った。

実施日数(日)	受付(人)	200ml献血(人)	400ml献血(人)	成分献血(人)	献血者計(人)	不適格者(人)
2	86	16	58	5	79	7

こども担当

1 放課後児童健全育成事業

下校後、保護者の就労等により家庭において、保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。（大平地域4小学校区内・6学童保育）

学童保育入所者数

（単位：人）

学年	1 学年			2 学年			3 学年			4 学年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
学童保育名												
大平中央①(大平中央小)	7	7	14	3	6	9	5	8	13	4	3	7
大平中央②(大平中央小)	10	5	15	7	4	11	6	7	13	1	3	4
大平南①(大平南小)	3	4	7	11	1	12	-	14	14	-	4	4
大平南②(大平南小)	-	-	-	-	12	12	4	-	4	-	-	-
大平東(大平東小)	5	6	11	5	5	10	4	2	6	1	3	4
大平西(大平西小)	12	9	21	6	5	11	5	7	12	6	8	14
計	37	31	68	32	33	65	24	38	62	12	21	33
学年	5 学年			6 学年			計					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
学童保育名												
大平中央①(大平中央小)	1	1	2	-	-	-	20	25	45			
大平中央②(大平中央小)	-	2	2	-	-	-	24	21	45			
大平南①(大平南小)	-	-	-	-	-	-	14	23	37			
大平南②(大平南小)	1	-	1	1	-	1	6	12	18			
大平東(大平東小)	1	1	2	-	-	-	16	17	33			
大平西(大平西小)	1	4	5	-	1	1	30	34	64			
計	4	8	12	1	1	2	110	132	242			

2 地域組織活動（母親クラブ）への支援

児童館等を拠点とし、児童の心身の健全育成を図るため、会員相互の交流を深めながら児童育成の正しい知識と技術を習得するなどの自主的な活動運営を行う母親クラブに対し、その活動への支援・指導を行った。

組 織 名	活 動 場 所	会 員 数
大平みなみ児童館母親クラブ	栃木市大平みなみ児童館	36 人

3 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

私立幼稚園に就園する満3歳児、3歳児、4歳児及び5歳児の保護者を対象とした保育料の減免措置に伴う補助金を交付した。

(1) 国庫補助事業

- ・ 交付対象人数 521人
- ・ 交付金額 54,238,200円

(2) 県補助事業

- ・ 交付対象人数 10人
- ・ 交付金額 1,214,500円

(3) 市単独補助事業幼稚園第三子以降支援特別補助金

- ・ 交付対象人数 51人
- ・ 交付金額 7,178,500円

(4) 市単独補助事業幼稚園就園奨励費国庫非該当世帯特別補助金

- ・ 交付対象人数 79人
- ・ 交付金額 474,000円

4 幼稚園教育助成補助事業

市内の私立幼稚園（2園）に対し、幼児教育振興のために補助金を交付した。

「ふるさと雇用再生特別基金事業」

- ・ 私立幼稚園 1 園（食育等支援） 交付額 1,911,000円
- ・ 私立幼稚園 1 園（園庭芝生化等） 交付額 1,723,665円

5 ファミリー・サポート・センター事業

(1) 会員数の内訳

会員種別	会員数(人)
育児依頼会員	117
育児提供会員	50
依頼・提供両会員	15
計	182

(2) 活動状況

援 助 活 動 内 容	活動件数(件)
保育所・幼稚園への登園前の預かり及び送り	192
保育所・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	174
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	-
学童保育前の預かり及び送り	11
学童の放課後の預かり	-
登校前の預かり及び送り	-
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	78
学童保育からの帰宅後の預かり	-
子どもの病気時の援助	2
子どもの習い事等の場合の援助	-
保育所・学校等休み時の援助	18
保育所等施設入所前の援助	-
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	-
保護者等の求職活動中の援助	-
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	-
保護者等の外出の場合の援助	22
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	-
他の子どもの用事の場合の援助	-
その他	-
合 計	497

6 地域子育て支援センター

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
21年度	501	546	934	467	177	1	-	2,408	5,034
22年度	724	746	728	201	3	3	-	2,545	4,950
23年度	704	619	541	274	1	-	2	2,276	4,417

(2) 活動状況

ア 定例遊び

ころころ広場

- ・実施曜日 毎週火曜日
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決

めて実施。

- ・実施回数 計 26 回
- ・延べ参加者 2,359 人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数
1	赤ちゃんサロン (22 回)	888
2	AED・心肺蘇生法講習会 (2 回)	59
3	おもちゃライブラリー (2 回)	150
4	ベビーマッサージ (5 回)	181
5	絵本講習会	49
6	消防訓練	58
7	西保育園との交流会(1 回)	28
8	東保育園との交流会(1 回)	27
9	南第 1 保育園との交流会(3 回)	33
10	南第 2 保育園との交流会(2 回)	32
11	赤十字幼児安全法講習会(2 回)	83
12	子育て支援研修会(6 回)	204
13	託児事業(2 回)	32
14	ファミサポ講習会(3 回)・お茶会	229
15	視察研修(2 回)	5
	合 計	2,058

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	2	1	1
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	-	-	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き眠りが浅い ほか	-	-	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	2	-	2
ことばに関すること	発語が遅い・幼児語 ほか	5	5	-
対 人 関 係	他の子とのかかわり ほか	4	2	2
そ の 他	性格・育児依頼・入園・病気・親のストレス・家庭環境・祖父母との関わり ほか	53	10	43
合 計		66	18	48

7 子ども手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し支給した。

- ・子ども手当受付件数 424件

8 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化及び子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金を交付した。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	115
	第三子以降 20,000円	
赤ちゃん誕生祝金事業 (経過措置※)	第二子 30,000円	30
	第三子以降 50,000円	

※経過措置の対象となるのは平成23年3月31日までに生まれた赤ちゃん

9 チャイルドシート購入費助成事業

子どもを乗車中の事故から保護し、健やかな成長を助長することにより、児童福祉の増進を図るため、チャイルドシート購入費を助成した。

- ・助成額 購入費の1/2以内の額
限度額5,000円(～平成23年6月購入分10,000円)
- ・受付件数 136件

10 児童扶養手当

父母の離婚や死亡等により、父または母と生計を同じくしていない児童や、父または母が重度の障がいの状態にある児童について、心身の健やかな成長に寄与することを目的に支給手続きを行った。

- ・児童扶養手当受付件数 18件

11 児童館

すべての児童を対象に、健全な遊びを与え、集団及び個別指導を通して児童の健康を増進し、情操を豊かにするとともに、地域児童を健全に育成するために各種事業を実施した。

(1) 大平児童館

ア 利用状況

内 訳	利用者数	19,714人
	幼児	6,007人
	小学校 1～3年	2,891人
	小学校 4～6年	4,296人
	中学生	973人
	高校生	43人
	大人	5,504人
会館日数	292日	
1日平均利用人数	67.5人	

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング(8回)	169	防災講話	63
プレゼント作り(3回)	40	オセロ大会(3回)	34
団体訪問(10回)	474	期間イベント(4回)	385
天体観測といん石観測(4回)	242	工作(2回)	108
プール開放	99	夏休み野外研修	24
夢を持ち歩こう(夢分析)	15	リトミックレッスン(教育講話)	36
幼児クラブ(53回)	1,158	子どもフェスティバル	812
わいわい広場(24回)	949	キャラクターコンテスト	26
ダンス教室(37回)	668	天体観測(30回)	189
		合計	5,491

(2) 大平みなみ児童館

ア 利用状況

利用者数	22,457人
内訳	
幼児	7,924人
小学校1～3年	2,137人
小学校4～6年	4,028人
中学生	516人
高校生	128人
大人	7,724人
開館日数	297日
1日平均利用人数	75.6人

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
季節の折り紙コーナー(12回)	284	クラフト工作(4回)	41
オセロ大会(5回)	66	作ってあそぼう!(1回)	13
幼児クラブ(61回)	2,692	クリスマスグッズ作り(2回)	15
こどもまつり(1回)	457	もちつき(1回)	55
母の日のプレゼント作り(2回)	28	室内ゲーム大会(1回)	17
父の日のプレゼント作り(2回)	21	子どもクッキング(2回)	37
プール遊び(1回)	82	夏休み工作(1回)	24
		合計	3,832

12 保育所

保育所は、児童福祉法に基づき保育に欠ける乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において充分児童を保育することができない場合、保護者に代わり一般家庭と同様に保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、子どもを取り巻く社会環境の変化に対応し、地域における子育て支援のため、乳幼児などの保育に関する相談や助言等を行った。

(1) 保育所入所状況

ア 児童定員・異動状況

(単位：人)

区分	保育園名	定員	23年4月1日 入所児童数	途中入所 児童数	退所児童数	24年3月1日 入所児童数
公立	大平西保育園	60	63	9	-	72
	大平南第1保育園	50	50	9	1	58
	大平南第2保育園	35	36	7	4	39
	大平東保育園	40	43	5	2	46
私立等	大平中央保育園	90	98	12	2	108
	ひかり保育園	90	79	7	1	85
計		365	369	49	10	408

イ 階層別児童数（3月1日現在）

(単位：人)

区分	保育園名	1階層	2階層	3階層	4階層	5階層	6階層	7階層	8階層	計
公立	大平西保育園	1	9	5	23	15	15	3	1	72
	大平南第1保育園	-	8	2	10	18	20	-	-	58
	大平南第2保育園	-	15	4	14	6	-	-	-	39
	大平東保育園	-	5	1	14	11	14	1	-	46
私立等	大平中央保育園	-	5	12	10	30	46	4	1	108
	ひかり保育園	-	11	7	12	21	26	6	2	85
合計		1	53	31	83	101	121	14	4	408

※階層 所得税・市民税の合計により算定する保育料の区分

ウ 年齢別児童数（3月1日現在）

(単位：人)

区分	保育園名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	計
公立	大平西保育園	9	10	9	12	32	72
	大平南第1保育園	7	9	12	11	19	58
	大平南第2保育園	4	7	5	9	14	39
	大平東保育園	7	8	7	6	18	46
私立等	大平中央保育園	9	14	16	26	43	108
	ひかり保育園	12	13	11	15	34	85
合計		48	61	60	79	160	408

(2) 施設運営全般

施設運営上の目標

- ・ 幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・ 幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
- ・ 保育内容の充実と技術の向上
- ・ 安全対策と保護者との対応
- ・ 地域における子育て支援

(3) 保健管理

ア 健康診断の実施状況

区 分	回数(回)	実 施 月	結 果 と 措 置
健康診断	2	4月・10月	結果については、保護者連絡
歯科検診	2	6月・11月	結果については、保護者連絡

イ 検便等の実施状況

区 分	回数(回)	実 施 月	結 果 と 措 置
寄生虫卵	2	6月・11月	結果については、保護者連絡
検尿検査	2	6月・11月	結果については、保護者連絡

ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

(ア) 観 察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察、保護者から家庭での状況を聴取して対応

(イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置

(ウ) 伝染病の発生と管理

流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応

- ・ 発生件数 なし

(4) 児童保育の内容

ア 保育目標

- ・ 心身ともに健康な子ども
- ・ 自分で考え行動する子ども
- ・ 喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・ 人とのかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・ 豊かな感性を持つ子ども
- ・ 地域の中で育つ子ども

イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案、日案の計画を立てる。

ウ 年間行事実施状況

区 分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4 月		入園式
5 月	こどもの日、母の日	保育参観(参加)
6 月	歯の衛生週間、父の日、時の記念日	じゃがいも掘り
7 月	七夕祭り、海の日	納涼祭、プール開き、運動会
8 月		水泳大会(納め)
9 月	防災の日、敬老の日	お月見会
10 月	体育の日	運動会、老人スポーツ大会・遠足
11 月		チューリップ球根植え
12 月	師走	もちつき大会、保育発表会 クリスマス会
1 月	お正月	正月集会
2 月	節分(まめまき)	お店屋さんごっこ
3 月	ひなまつり	ひな祭り会、お別れ園外保育

※ その他、毎月誕生児の誕生会を催す。

エ 特別支援保育の状況

・特別支援保育対象児童数

保育園名	人数(人)
大平西保育園	2
大平南第1保育園	2

・保育方法 混合保育

オ 延長保育の状況

保育園名	人数(人)	保育時間
大平西保育園	8	午前7時～午後7時
大平南第1保育園	8	午前7時～午後7時
大平中央保育園	26	午前7時～午後7時
ひかり保育園	21	午前7時～午後7時
計	63	午前7時～午後7時

カ 一時預かりの状況

実施保育園名	延べ利用者数(人)
大平西保育園	190
大平中央保育園	336
計	526

キ 低年齢児保育（0、1、2歳児）（3月1日現在）（単位：人）

区分	保育園名	0歳児	1歳児	2歳児	計
公立	大平西保育園	9	10	9	28
	大平南第1保育園	7	9	12	28
	大平南第2保育園	4	7	5	16
	大平東保育園	7	8	7	22
私立等	大平中央保育園	9	14	16	39
	ひかり保育園	12	13	11	36
計		48	61	60	169

ク 保護者との連携

- ・保育参観
- ・送迎時の連絡
- ・子育て等相談

(5) 防災対策の状況

ア 設備、遊具等の整備点検

イ 避難訓練

ウ 安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的を実施

(6) 給食実施状況

ア 予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成し、毎月の調理員会議にて決定する。

イ 給食構成

- ・乳児 主食、副食、おやつ（完全給食）
- ・幼児 副食、おやつ

ウ 1日当たり平均栄養摂取量状況

(7) 3歳未満児（主食及び副食＋おやつ）

（平成23年度平均）

保育園名	栄養素等					ビタミン				食塩相当量 (g)
	カロリー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	A (μ g)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
大平西保育園	595.2	21.8	18.5	291	2.2	124.1	0.30	0.50	23.9	1.7
大平東保育園	607.0	21.0	18.0	277	2.3	118.0	0.30	0.46	25.4	1.7
大平南第1保育園	603.0	22.0	19.0	294	2.3	127.0	0.30	0.50	25.0	1.7
大平南第2保育園	595.0	21.8	18.3	296	2.2	126.0	0.30	0.50	23.0	2.1
栄養給与目標	510.0	18.0	14.0	218	2.1	125.0	0.25	0.30	20.0	—

(イ) 3歳以上児（副食＋おやつ）

（平成23年度平均）

栄養素等 保育園名	カロリー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A (μ g)	B ₁ (mg)	B ₂ (mg)	C (mg)	
大平西保育園	461.3	21.0	19.4	282.7	2.4	131	0.30	0.50	28.6	2.0
大平東保育園	487.0	20.6	19.9	302.0	2.3	136	0.34	0.51	31.0	1.9
大平南第1保育園	462.0	21.0	20.0	280.0	2.2	134	0.30	0.50	29.0	1.9
大平南第2保育園	481.0	21.5	20.0	297.0	2.3	136	0.30	0.50	29.0	2.1
栄養給与目標	410.0	16.0	17.0	245.0	2.2	135	1.30	1.35	23.0	—

(7) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

実施保育園名	実施回数(回)
大平西保育園	12
大平東保育園	5
大平南第1保育園	5
大平南第2保育園	6
大平中央保育園	2
ひかり保育園	2
合 計	32

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

実施保育園名	実施回数(回)
大平西保育園	1
大平東保育園	1
大平南第1保育園	2
大平南第2保育園	2
合 計	6

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児を持つ保護者等に対する育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

実施保育園名	実施回数(回)	実施保育園	実施回数(回)
大平西保育園	2	大平東保育園	2
大平南第1保育園	2	大平中央保育園	4
大平南第2保育園	2	ひかり保育園	2
合 計			14